

平成22年2月5日

各 位

上場会社名 スーパーバッグ株式会社
 代表者 取締役社長 福田恵充
 (コード番号 3945)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 吉田精一
 (TEL 04-2938-1244)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	350	300	150	9.68
今回発表予想(B)	34,500	650	600	350	22.65
増減額(B-A)	△1,500	300	300	200	
増減率(%)	△4.2	85.7	100.0	133.3	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	39,925	475	391	236	15.26

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	350	300	150	9.68
今回発表予想(B)	33,500	600	550	300	19.42
増減額(B-A)	△1,500	250	250	150	
増減率(%)	△4.3	71.4	83.3	100.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	38,411	407	374	223	14.45

修正の理由

第3四半期の業績を踏まえ、5月15日に公表しました通期の業績予想数値を上記のとおり修正いたします。

売上高につきましては、レジ袋有料化の進捗に加えて、主要なお客様である大手小売業界における個人消費の減退など消費市況悪化の影響を受け、前回予想を下回る見込みとなりました。

また、利益面につきましては、原価低減や経費削減の推進が奏功し、売上高利益率の改善が進み、営業利益、経常利益並びに当期純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上